

みんなの「なんな一の？」を伝えるこども記者のための新聞(毎月1回発行)



# 信毎こども記者ニュース

発行/連絡先

こども記者クラブ(信濃毎日新聞地域活動部) 〒380-8546 長野市南県町657  
TEL 026-236-3110 FAX 026-236-3193 電子メール t-chiiki@shinmai.co.jp

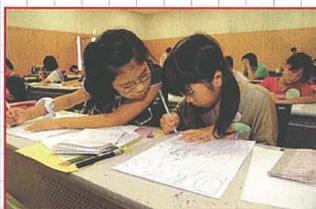
no.39

Halo! ジャカルタ

まんが教室

## まん画で夢へ一歩!!

長野市で8月10日、同市出身のまん画家で、こども新聞に「ハロー！ ジャカルタ」を連載している茶花ぼこさん(45)の教室がありました。茶花ぼこさんはインドネシア・ジャカルタでまん画学校の校長先生も務めており、参加者は、生徒さんの作品や写真を見学後、自分の夢をまん画に。インドネシアも日本も、まん画好きって話そう！



コンビニエンスストアの店内でおにぎりを作っています

ジャカルタの生徒さんは日本グッズをたくさんもっています

ジャカルタの生徒さん、しんけん!

日本のポップカルチャーをしようがするイベント。すごい人!

長野市 6年 広間 菜月 記者



一番印象に残ったのは、インドネシアの生徒さんたちの作品展です。年れいは7~30歳ととても幅広いそうです。作品は4こま、1こま、パソコンでかいた絵などいろいろあり、種類の多さにおどろきました。インドネシアで売られている日本の雑誌「なかよし」も展示されていました。日本のものよりずっと小さく、辞書くらいの大きさなのに、200円もするそうで、高い!と思いました。今までインドネシアという国をよく知りませんでした。たくさんのお話を学びました。

愛知県春日井市 4年 原山 響 記者



まん画をかくのは、いがいいたいへんだったけれど、楽しかったです。わたしは、15年後に、一輪車チャンピオンになっているまん画をかきました。今の自分と未来の自分を、ていねいに、かわいくかけました。ほかにも、四つ葉のクローバーや一輪車がうまくかけました。スポットライトは、最初はむずかしかったけれど、くふうしたらできました。うまくかけたとき、とてもうれしかったです。

高山村 5年 黒岩 芽生 記者



昔集の子どもたちがそれぞれちがうことをやっておもしろい! なかなかかかせせん。色ぬりをもうひといき。

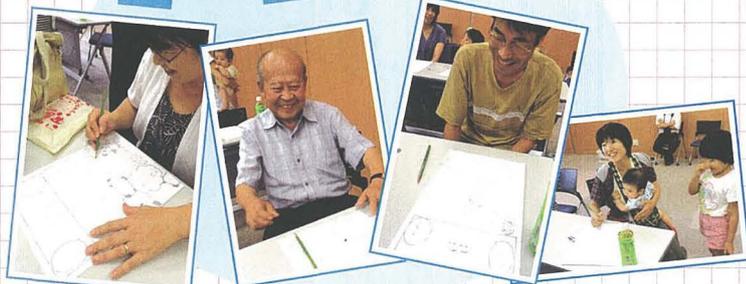
長野市 5年 丸山 魅夕 記者



キャラクターがかわいく、くしゃはさみも上手。お箸さんちどんなへアスタイルにしているか、見られたら良かったかな。



おとなもたのしい!!



茶花ぼこ作